のづけをめるときに

◯のをにる

のがわかるように、のりとののをっておきましょう。

だけでなく、れたもの （やなど）もっておきましょう。

したさがわかるように、などにっているのをりましょう。

にしておくことで、あとでのや、りをるときににちます。

◯りとは

に、がにあったことをするです。

りがあると、のためのやの、への、にじてをけることができます。カードのもできます。

りのやまでに、１かかかることもありすので、めにできをしましょう。

◯づけのに

・

がれているかもれなので、ブレーカーをしましょう。

ブレーカーがちているとのもありますので、にしましょう。

・ガス

のがガスいときは、ガスにしましょう。

ガスには、「ガス」と「プロパンガス」の２があります。

ガスの、がきたときにでガスがまることになっています。

ガスがしていたら、ガスメーターのボタンをすと、ガスがえるようになります。ガスがしたかどうは、ガスにしましょう。

プロパンガスの、ガスボンベがいているときはガスれをしているかもしれないので、ガスにしましょう。

・などへの

がやにっているときは、したことをにして、のをけることができるかしましょう。

アパートのは、さんにしましょう。

をするに、のをって、やさん、をてたなどへしましょう。

【772文字】